学 年	1	
	音読	
組		
名 前		

○声に出して読んでみましょう。

五十音

北原白秋

あめんぼ 赤 いな ア 1 ウ 工 才

うきもに 小えびも およいでる

かきの木 くりの木 力 キ T ケ コ

きつつき こつこつ かれけやき

ささげに すをかけ サ シ ス セ ソ

その魚 あさせで さしました

立ちましょ ラッパで g チ ツ テ |

トテトテ タッタと とび立った

なめくじ のろのろ ナ = ヌ ネ 1

なんどに ぬめって なにねばる

は とぽ っぽ ほろほろ ノヽ ヒ ホ

7 なた \bigcirc お へやにゃ ふえをふく

ま いまい ねじまき マ :: 4 X モ

うめのみ おちても 見もしまい

やきぐり ゆでぐりャ ユ 工 彐

山田に ひのつく よいの家

Ġ いちょうはさむかろ ラ IJ ル V口

れんげが さいたら るりのとり

わ いわ (,) わ つ しょい ワ イ ⁽ ウ 工空 才 ()

うえきや いどがえ おまつりだ

$\overline{}$		
\bigcirc	学年	_
声	, ,	
15		
出		₹
して		Ħ
1		==
<u>_</u>		読
読		HJU
んで	組	
1		
(
み		
ま		
<u>م</u> ا		
L		
しょ		
う。	n	
/	名前	
O		

待ちぼうけ

北原白秋

まちぼうけ まちぼうけ

ある日 せっせと のらかせぎ

うさぎが とんで出て

ころり ころげた 木のねっこ

まちぼうけ まちぼうけ

しめた これから ねてまとか

まてば えものは かけてくる

うさぎ ぶつかれ 木のねっこ

まちぼうけ まちぼうけ

きのう くわとり はたしごと

きょうは ほおづえ ひなたぼこ

うまい きりかぶ 木のねっこ

まちぼうけ まちぼうけ

今日は 今日はで まちぼうけ

明日は 明日はで 森のそと

うさぎ まちまち 木のねっこ

まちぼうけ まちぼうけ

もとは すずしい きびばたけ

いまは あれ野の ほうき草

さむい 北風 木のねっこ

⑩ ちょろっと動 く〔うご〕	感心して手をた	「みどりいろ」	⑦ 今 度 はあそこ (こんど) (こんど)	⑤ 大きく息をすう 〔いき〕	④ 一 面に広がる (いちめん)	③ 風の速さ (はや)	① すいせんの葉っぱ	1 漢字の読みがなを〔	学年組	2 漢字を読む 1 (
② 水 泳がとくい	すっき	(はっけん) それんに	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	① 言 葉のカ	④ 文 章を読む	① 人物の気もち しんぶつ	① 豆つぶみたいな虫(まめ)	」に書きましょう。	名前	

へまうこう	(9) 時 速五十キロ(8) 医 者と話をする	⑦次の時間(つぎ)	⑥意味をしらべる〔いみ〕	⑤ 漢 字を書く	④ じてんの使い方〔つか〕	③ 運 命にしたがう〔うんめい〕	②幸運を呼ぶ	① 練 習する (れんしゅう)	1 漢字の読みがなを〔 〕	学 年 組	2 漢字を読む1②	:
(にんきも	⑩ 意 見をのべる せの青い鳥		⑪ 計画を練る〔ね〕	⑮ にもつを運ぶ〔はこ〕	⑭ 習 字を書く	③ 買い物に出かける〔もの〕	② きびんな動作 〔どうさ〕	① 緑 茶を飲む	に書きましょう。	名前	2	

⑩ ちょろっとうごく〔動〕	⑨かんしんして手をたたく〔感 心〕	⑧ みどりいろのリボン〔緑 色〕	⑦ こんどはあそこ〔今度〕	⑥ むこうの空〔向〕	⑤ 大きくいきをすう〔息〕	いちめんに広がる	③ 風のはやさ くが前である (速) (じきや時こと) ないこと)	② おきなさい 起〕	① すいせんのはっぱ 〔葉〕 〔葉〕	学年組	2 漢字を書く1
② すいえいがとくい 〔水 泳〕	⑩ すきなうんどう 〔運 動〕	18 はっけんする (発 見)	⑪ ならいごとをがんばる〔習〕	じ どうわの本	⑤ことばのカ	ゆ ぶんしょ	⑬ じんぶつの気もち 【人物】	⑫ 場面のようす 〔様子〕	① まめつぶみたいな虫しょう。	名前	

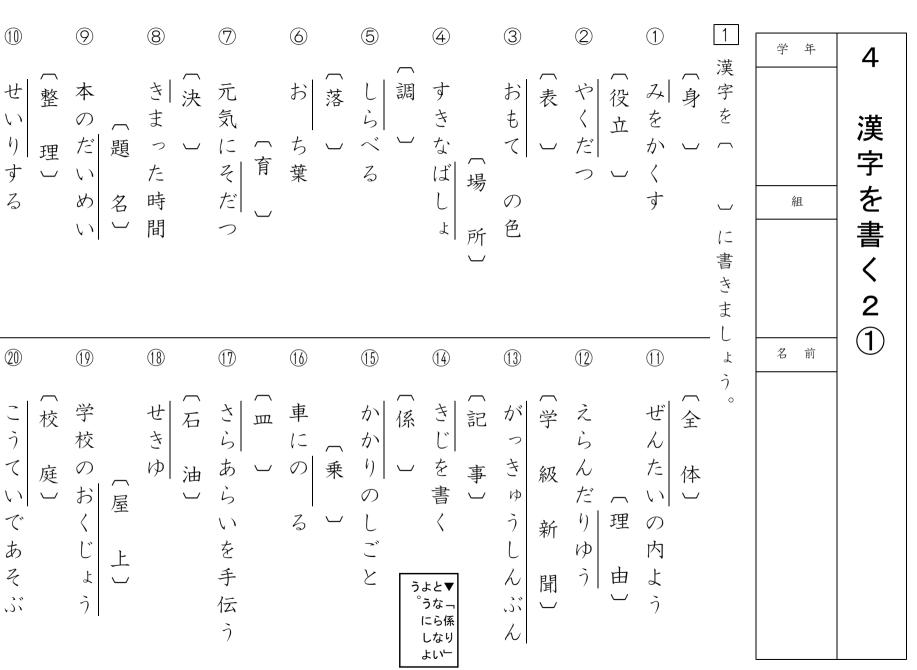
⑩ ほうこうを変える〔方向〕	⑨ じそく五十キロ〔時速〕	⑧ いしゃと話をする〔医者〕	⑦ つぎの時間〔次〕	⑥ いみをしらべる〔意味〕	⑤かんじを書く〔漢 字〕	④ じてんのつかい方〔使〕	③ うんめいにしたがう〔運 命〕	② こううんを呼ぶ 〔幸 運〕	① れんしゅうする 〔練 習〕	1 漢字を〔 〕に書きま	学年	2 漢字を書く1
⑩ にんきもの にご しょう らないよう (ひと)のこ	⑩ いけんをのべる	⑱ しあわせの青い鳥〔幸〕	⑪ せいめいそんちょう〔生命〕	⑥ 計画をねる 〔練〕	⑮ にもつをはこぶ 〔運〕	⑪ しゅうじを書く マン	③ 買いものに出かける 〔 物 〕	② きびんなどうさ 〔動 作〕	① りょくちゃを飲む〔緑 茶〕	- しょう。	名前	2

(3) しょう か	④ (2) しゃしん(2) ねこやなぎ	③ (3)ねんざ	②(2)かめ(1)いしでいるよ。でいるよ。でいるよ。でいるよ。に並ん	番を書きましょう。 2 国語じてんに出ている順	(O)かっこ (の)がっこ	③ () あめ () こめ④ () あめ () こめ	ましょう。いる言葉の方に、○をつけ1 国語じてんで、前に出て	学 年 組 名 前	3 国語じてんの使
二字目も同じ場合は、三字目を調べよう。☆ 一字目が同じ場合は、二字目を、	すずしかった。	⑤その日の朝は、とても[遠い]	④海はとても遠かった。 [重い]	③荷物が重くて、とても	②道にまよってしまっ	①ジュースをのんだ。 [書く]	(例)手紙を書いた。になおしましょう。 国語じてんに出ている形		い方①

使い方、書きあらわし方が調べられるよ。 ☆ じてんから、言葉の意味と言葉の	まる。	〇) 地図のかき方をあや)友だちにあやまる。	をわってしまった。	あやまって、ガラス	②[あやまる]	話でたずねる。	っせきの理	ゆ	30	交番で駅の場所をた	①[たずねる]	つけましょう。	じいみで使われている文にてんで調べ、┃ ┃の文と同	」のことばを国語じ	学 年 組 名 前	3 国語じてんの使	
・明らむ)。 (赤らむ)	返す)。	②本をかえす(帰す・	明ける)。	① ラをあける 開ける・しょう。	②正しい漢字に○をつけま	だ。	(○)馬にのるのが楽しみ()新聞に記事がのる。	. Ľ	車にのっててかけ			())) 強ごう校をやぶる。() しょうじをやぶる。	0	しあいで強いてきを	③ [ヤ ぶ る]		い方②	

⑩ 整 理する (せいり)	本の題名いめい	(き)元気に育っつ	⑥ 落 ち葉	⑤ 調 べる	④ すきな場 所 [ばしょ]	③ 表 の色	② 役 立 つ 〔やくだ〕	① 身 をかくす	1 漢字の読みがなを〔	学 年	4 漢字を読む 2
⑩ 校 庭であそぶ	学校	18 石油 つ つ つ つ つ つ の つ からいを手伝う	10 車に乗る	⑤ 係 のしごと	④ 記 事を書く	③ 学級新聞	② えらんだ理 由 〔りゆう〕	① 全 体の内よう	」に書きましょう。	名 前	

10		9		8		7		6		5		4	$\overline{}$	3		2	\frown	1		1 漢	学年	4
安 全 なプール	あんぜん 〕	深い海	ふかし	小さい 商店	(しょうてん)	ゆうびん局	(きょく)	体育館がある	たいいくかん 〕	高い鉄ぼう	「 てっ 」	病院に行く	びょういん	駅の近く	えき	道路 のそば	どうろ し	山や畑	(はたけ)	(字の読みがなを〔〕	組	漢字を読む20
20		19)	\frown	18)		17)		16)		15	\frown	14)	$\overline{}$	13)		12		1	\frown	に書	名 前	
習字のふで	しゅうじ	買 いもの をする	か・	手を動かす	つうご	おいしい 緑 茶	(りょくちゃ)	車の速度	〔 そくど 〕	起 立 の声がけ	きりつ 〕	昭 和 生まれ	しょうわ 〕	暑い日	あつ	花の写真	つ しゃしん	和室に入る	わしつ	1きましょう。		



10	9	8	7	6	(5)	4	3	2	1	1		
あんぜんなプール〔安 全〕	ふかい海	小さいしょうてん〔商 店〕	ゆうびんきょく 〔局〕	たいいくかんがある〔体育館〕	高いてつぼう〔鉄〕	びょういんに行く〔病 院〕	え きの近く	どうろのそば	山やはたけ	漢字を〔 〕に書きまし	学 年 組	4 漢字を書く2②
20	19	(18)	17)	16)	15)	14)	13)	12	1)	- よ う	名前	(
しゅうじのふで	かいものをする〔買〕	手をうごかす〔動〕	おいしいりょくちゃ〔緑 茶〕	車のそくど	きりつの声がけ	しょうわ生まれ	あつい日	花のしゃしん	わしつに入る	0		

学 年	E
	5
組	П.
	形の
名 前	•
	か
	わ
	る
	_
	葉
	\bigcirc
)

- 言葉を、 文 合う 形 15 直し た言い 方を○ て か
- 1 「運ぶ このにも ま を よう 「運ぶ 運 6 だら・ 運べ ば 2
- 3 2 ます 「終* わ 算 き う 0 宿 題 大 きな 魚 を る る わ つ たら つ l) つ
- 4 [習う] つ ぼく は、 今、 習字 を $\overline{}$ 習 う 習 た 習 ż ば

る

た

は

国

語

0

勉

強

よう

- 6 (5) そう 「泳 食べ ぼく にえさを る が、 き のう行 ☆文をしっかり読んで、 [食べている・ つ た公 遠 合う形を考えよう。 食べ 机 は ば 食べたら・ | が お 1)
- ごう 明日 は プ ル 15 () つ 7 「泳 1) だ 泳 いだら
- 日 はたぶ ん雨 が ,;, つ た (3, る だ ろう

学 年	5
組	形
	の
名 前	か
	わ
	る
	言
	葉
	2

読 作 を 表 は す どう 言 か は わ 使 る 1) て 方 15 よ つ 形 が か わ l) ま す

- (1) \bigcirc 本 を 読 む 0
- 2 \bigcirc 本 を 読 ま な 1) だ さ 1)

0

- 3 \bigcirc 本 ぜ 71 読 4 た 1) 0
- 4 \bigcirc 本 は 和 ま へ 15 読 6 だ ^ と が あ 0
- (5) 1) 0 \bigcirc 本 を 読 子 ŧ た ち は 年 生 が
- 6 \bigcirc 本 を 読 8 ば た \bigcirc 1) 気 ŧ 読 5 いい む 15 る 0
- 8

(7)

 \bigcirc

本

を

読

ŧ

 \Box

う

うば だたな

 \bigcirc 本 を か な Ġ ず 読 8 ち言変 読読読読読読読

書書書書書書 けこけくいきか「 うば たたな書 いいく が葉化 めもめむんみま うにの よ。よ仕 つ方 ては

学 年 5 組 形 の 名 前 かわる言葉①

 \bigcirc 中で、 文に合う言葉を○ へ か こみま う。

1 ようになった。 朝 15 なる ۲, [さわやかだ へさわや か な 風 がふい

2 した。 朝 「早い 文全体を読んで、ぴったりの使い☆様子を表す言葉は使い方によ 起きて、 さんぽをすることに い方を見つけって形が変し , よわ うる。。

3 早朝の学校は、 とても [しずかな か だしか

4 つ てきた。 秋にな 1) 山 Q が [美しく 美 色にか わ

(5) きれ 学校 15 だしか あるピア の音色は、 とても [きれ () な

よう。 6 を 权 てい ね () だ」 使 () ま

⑦ 車の [まぶしく・まぶしい])光。

8 かわ かわい く〕子犬をもらった。

9 か んで 青 いる。 青く] 空に、 「少さい 小さく] 雲がう

しまう。 10 かす か な がすかだ] 音にも、 び つ

学 年 5 組 形 の 名 前 かわる言葉②

の言葉を文に合う言い 方になお しま ょ う

1 [きれ 夏になると () だ」 [きれ () な」 花 がた さんさく。

な 2 [せま てきた。 道を進むに 0 机 道が ど んどん [せま

- 3 4 $\overline{}$ 暗い 冬になると、 の言葉 の意味を 暗 なるのが早 調べ () た。 0
- 6 (5) [青白 悲 あ () () 1) が 悪ぁ () \bigcirc か 顔色が [青白く] て涙が出てきた。 見える。
- 7 [しずか 4 λ な だ」 図書室で [しずか 15 本を読ん () る。

本を読

んだら、

[悲

な

つ

「まぶ 夏の 太 陽 が 葉は る形か 文 (章をゆ ら変化させ たか る。 て に 使うの IJ で 注 ゎ 意し かり

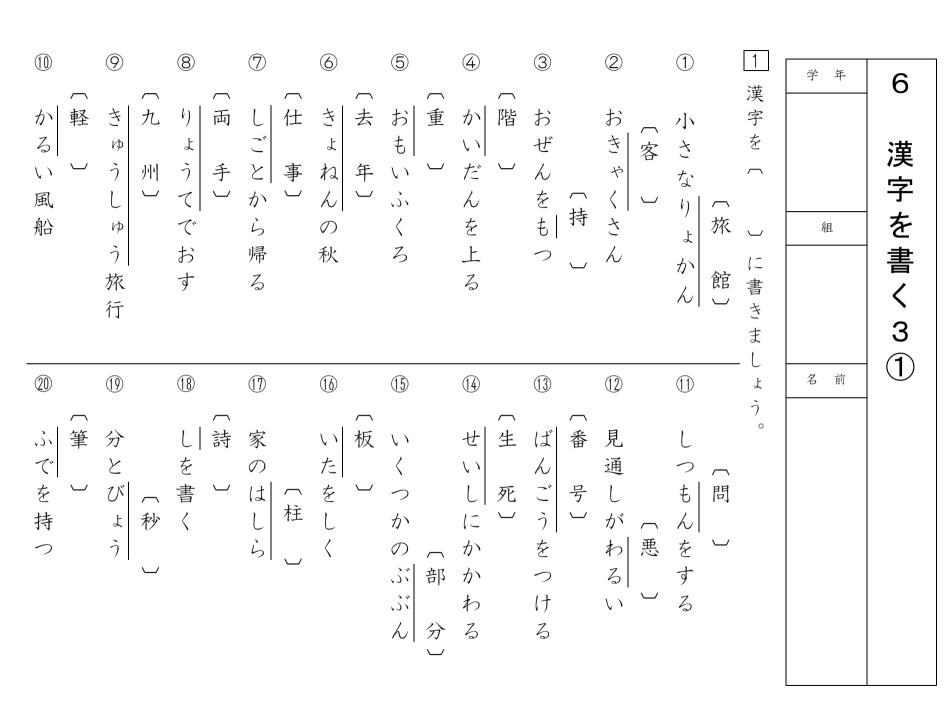
	9 ~	8 7	\sim	5	4	3	2		1 学年	6
軽い風船かる)	九 州 旅行	りょうて 〕 から帰る	ごと手の秋	重いふくろ	階にんを上るかい。〕	おぜんを 持 つ	お客さん	さな 旅 かん	字の読みがなを〔	漢字を読む 3
20	19	18 17	16	15)	14)	(13)	(12)	_	2 名前	1
筆を持つ	分と一秒	詩 を書く 家の 柱	つはをた	いくつかの 部 分	生死 にかかわる	番 号 をつける	見通しが 悪い(わる)	しつ 問 をする	書きましょう。	

漢字を読

む

3

10		9		8		7		6		5		4		3		2		1		1	学	年
軽自	(けいじど	王に仕	_ つ	東京を		過去	つか こ	体重	(たいじゅ	手を重	へ か	持病	(じびょう	旅立ち	(たび)	港が近	へみなと	笛 を ふ	(ふえ)	漢字の読みご		
動	うし	ż	か	去	ż	と		を	う	ね	ż	が	\bigcup	の日		()	\bigcup	<		がない	刹	且
車	し や し	~ る		る		未来		とはかる		3		かある		Ц						を ()		
20		19		18		17)		16		15)		14)		13		12		11)		- に 事	名	前
良い行動	(こうどう	今 夜 の料	(こんや)	船の出港	へしゅっこう	汽 笛 が聞こえ	(きてき)	筆 記 用 具	〔ひっき ようぐ	山の上の電	へ でんち	黒板に書	(こくばん)	小鳥が 死ぬ		悪人らし	〔あくにん 〕	問いに答える	~ と _	書きましょう。		



<u>(10)</u>		(C)								1		
	9	8	7	6	5	4	3	2	1	漢	学年	6
けいじどうしゃ (軽 自 動 車)	王につかえる	東京をさる(去)	かこと未来	たいじゅうをはかる	手をかさねる〔重〕	〔持 病〕	たび立ちの日	(港)	(笛)	失字を〔 〕に書きま!	組	漢字を書く3
20	19	18)	17)	16)	15)	14)	13)	12	1)	- C	名 前	2
良いこうどう〔行 動〕	こんやの料理	船のしゅっこう	きてきが聞こえる	ひっきようぐ 別 用 具〕	山の上のでんちゅう(電)柱)	こくばんに書く	小鳥がしぬ	あくにんらしい (悪 人)	といに答える	j °		

,	~~~	····,	5								6	<u> </u>		1- 13-			
{ { 秒;	植	題		植	⑥木(仕	(5) 1	調	(4) Jun ((3) 糸(4)	漢 シ		① 禾 (に書って	1	学 年	7
話 :	詩	放		橋	きく	使	にん	詩	ごん	い 終 と	さ 湯 ん	4.1	(のぎ	書きまし	の中	組	漢
* * * * * * * * * * * * * * * * * * *	橋	仕		横	<i>(</i> ک	係	べん	話	べん	へ 緑 ん	す 湖 し	、 秋	へ ん	りょう	の漢	ملد وم	字 の
{ { 教 う	顔	和)					。ごと	字を	名 前 て の ▼	組
· 場	時	漢												15		わ漢こっ け字とへ	み 立
} { 地 ;	終	湯		「三つ」		[111 0]				[110]					_ ا ا	でを部でいる。 よ部首や うがしい。	て
{ { } 頭	曜	練	} }		[J 		! 	<u>'</u>] 			に ^う く よ゜り	と 意
**************************************	緑	調		題	③ 頁(部	(12) } }	動	① カ へ	放文	場土	と 役	8 1	時	⑦ 日 (2 -	味
} { 数 :	役	使		顏	おお	都	おお	助	ちか	教 の ぶ	地	1.0	ぎょ	曜	ひへ		1
} 助 :	動	係		頭	がい)		ざと)		<u>ئ</u> ر	数 ん	\(\lambda \)		うに、		6		
**************************************	待	湖											んべ、				
}	横 ~~~	}		【三つ】		[110]				[110]			6)		

かる [°] 意味が、何に関係があるか分 部首から、その漢字の表す 係のある漢字 は、「水」に関	〔流〕れる 〔湖〕	な が みずうみ	白い〔波〕 〔泳〕ぐ	なみおよ	⑤さんずい(れい「海」)		三〔級〕 〔緑〕色	きゅうみどり	④いとへん(れい「細」)		〔調〕べる 本を〔読〕む	しら	③ごんべん(れい「詩」)		〔住〕む 〔代〕わる	す	②にんべん(れい「仕」)		草の〔根〕 お客〔様〕	ねさま	①きへん(れい「柱」)	ょう。	1 次の部首の漢字を書きまし	学	组	7 漢字の組み立てと
	〔数〕字 手を〔放〕す	すうはな	⑪のぶん(れい「教」)		〔助〕ける	た す	⑩ちから(れい「動」)		バレー〔部〕	,,,	⑨おおざと(れい「都」)		〔 顔 〕	かお	⑧おおがい(れい「頭」)		〔投〕げる 〔拾〕う	なひろ	⑦てへん(れい「指」)		一〔秒〕 平〔和〕	びょうわ	⑥のぎへん(れい「秋」)			と意味②

じてんで調べてみよう。よう」などさまざまな部首がある。	広 度 庫 [三つ]	⑤ (まだれ) 速 運 通 (En)	④ (しんにょう)	第 第 筆 (三つ)	②〔うかんむり〕	①〔くさかんむり〕	もつなかまに分けましょう。□□の漢字を次のぶぶんを	学 年 組 名 前	7 漢字の組み立てと意
見元広	感 落	光		意 _	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	7 月 🦳			き味る
雪想度	電 光		ひと	息っここ	电 のあめ	. t	× へ く に		
間実開	第 意	元	あ	感感	雪か	ん ん が # # # # # # # # #	園 が		
国 筆 庫	速安				しんむ		まえ」		
家 薬 葉	門図	見		相	り 雲 ^し	間	国		
	in hh								
雲 通 園	運 算	三つ		三つ	こ三つ	三つ	三三つ		

7 漢字の組み立てと意 字を書きましょう。 字を書きましょう。	意味④ (のまだれ(れい「店」)
苦 〕しい お 〔茶〕くさかんむり(れい「草」	く _え に を
〔寒〕いさぉ(れい「家」)	⑦もんがまえ(れい「間」)公〔 園 〕
さだ 守 〕る	みせが〔開〕く
③たけかんむり(れい「箱」)(定 〕める	「 雪 〕 「 電 〕 車 ゆ き でん 8 あめかんむり(れい「雲」)
ひと 「答〕え	あく かい「思」)
④しんにょう(れい「道」) 〔 等 〕しい	ため〔息〕 〔急〕に〔悪〕人 〔悲〕しい
おび送しり	げんひとあし(れい「先」)
〔遠〕い 〔近〕いとお ちか	

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	1	学 年	8
青色の 服	, ,	メモを 集 (あつ	交流会に出る(こうりゅうかい)		目と 鼻 (はな)	題だ			歯 のえい生	漢字の読みがなを〔 〕	組	ο 漢字を読む4
20	19	(18)	17)	16)	(15)	14)	(13)	12	1	15	名 前	
川に 流 れる	出しがっつ	や 宿 ど ·		木の 実)	科か		手を 打 つ	(なみ)		書きましょう。		

400										1		
10	9 ~	8	7	6	5	4	3	2	1 ~	漢	学年	8
青色のふく	べんきょうがすき	メモをあつめる	〔交流会〕	ちが出る	目とはな	しゅくだいをすます 題〕	おみやまいり	じつはうそです	はのえい生	(字の読みがなを〔 〕	組	漢字を書く4
20	19	18	17)	16	15)	<u>(14)</u>	13)	12	11)	- に 	名前	
川にながれる(流)	足のしゅっけつ〔出 血〕	今日の で に 宿 〕	おうきゅうに入る	の「スメーク	父はしかいです「歯科医」	いつもあそぶ	手をうつ (打)	なみに乗る	服をきる	書きましょう。		

らえ な () 合 う 言 葉 を ょ 文を か う。

例

イ学校を休 た。 た か 0 ぜ を 71 じ こ 1) 7 だ と か つ

1 た。 Z \bigcirc 時 _ 15 な

はまだ来 なっ いて 0

友

達

2 駐 か 車 場 つ た。 まで 歩 () 7 時 間

あと三十 分歩い さらに た。

そ

(3) す 図 書館 か 0 ま て 歩 ζ, 7 行 き ま

で `行きますか。 [それ とも

ノヾ

ス

4 雨 が ,;, l) Z う だ。

を っ 7 だか

か

和 \geq ŧ さ か

♪二つの文をよく つく な読 らぐと意味がいる。 通 じ る よう

に

2 き ま Z 言 話 葉 す 言 \succeq 文よ 葉 を にいや ż す る を か を 51 は

○きのう、 ま いっ か」をぜひ伝えたい () っしょ た。 しょに海へ行き に行 ぼくは母と っ た人 が だ

1 火曜日 た 本 Γ, *)* を 買 で本 っ を す た 。買 曜 日 っ \sqsubseteq た を \bigcirc ぜ は V 伝 Ž

2 [「買っ 本 私 とじ がたも 買 7 *の* っ をぜ た で す \bigcirc) は、 ^_ 0 は 00

3 [「歩い 歩いて た 7 () まん る 様子」 が たよ 。ち を ょ ぜ ち V 伝 7 ż

7

4 の」をぜひ伝えた [「たくさん わ ぼく は、 と思 0 でとく 和 ま が た ~ 0 な か

い♪ ね。あ の い う かべ てみるとい

学年	9
組	=工
	話
名前	_ـــ
	9
	•
	聞
	<
	2

合話 はし 次 `方 \bigcirc 文 ま ち つ る 書 る き \bigcirc ま は 朝 ょ 正 ス 0 言 11 す 方 を 正 1 \bigcirc

かいとうれい

き 0 き う ま お か たし あ さ な 6 な か数 な つ た \bigcirc

買 ま た 0 つ 見 0 か Ġ な か つ た \bigcirc

店の人に

「算数のノートは、 ありませんか。」

と聞きました。

教 ż ŧ Ġ つ た 所 行 と ほ 1) が す ぜ 6 ぜ

見つかりました。

 \mathcal{E} な V) \bigcirc コ ナ 行 つ Ġ Ž 6 \mathcal{U}° 0 が あ I) ま た 0

お母さんに

「買っていい。_

と聞いたら、

と た♪ よ思^し いっか。 スたがし ピニわこ ِ الله على ا チやるだ √になるよ。や、感じたこともでように話そう。「どこで」 ŧ 付 け な 加 え を る

と言われました。

ゞ つ そ ぼ ` ż 6 U° つ を 五 本 買 1) ま た 0

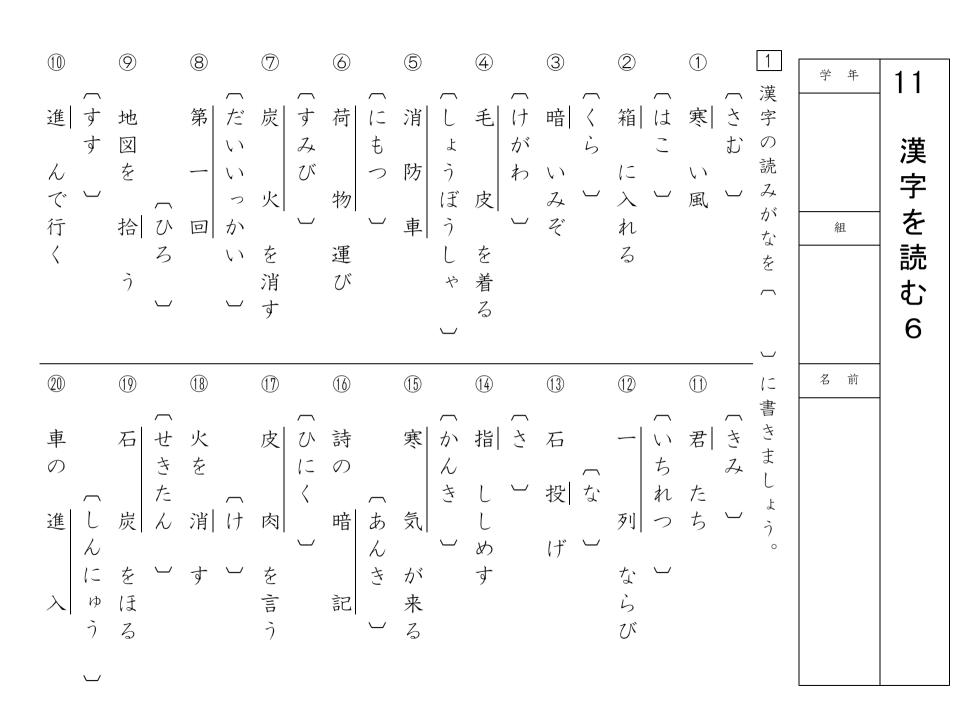
新 \mathcal{E} ż 6 \mathcal{U}° 0 を 買 ŧ 5 つ \bigcirc て 算 数 \bigcirc

勉 強 を が 6 ば つ 1 きた 1) \succeq 思 1) ま す

① 受 けとる人	⑨ 町に 住 む	窓 赤が 勝 つ	⑦ 酒 を売る		⑤ 終 わりの部分	④ 短 い言葉	③ 始 めの部分	② 負 けるもんか	① 太 陽 の光	1 漢字の読みがなを〔	学年組	10 漢字を読む 5
② 終電車 (しゅうでんしゃ)	⑩ 短 文 と長文	® 式の 開 始	① 勝 負 がつく	j		・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	③ 三 丁 目	<	⑪ いっしょに 送 る (おく	〕に書きましょう。	名前	

漢字を書く

⑩ うけとる人〔受 〕	⑨町にすむ	8 赤がかつ「勝」	⑦ さけを売る	⑥ しんぱいする (心 配)	⑤ おわりの部分	④ みじかい言葉	③ はじめの部分	② まけるもんか	① たいようの光	1 漢字を〔 〕にっ	学年
② しゅうでんしゃ 〔終電車 〕	® たんぶんと長文	® 式のかいし(開始)	① しょうぶがつく [勝 負]	⑥ しちょうそん	⑤ 宮 城 けん	④ 東 京 と	③ 三ちょう目	① 青 葉 〈 区 〕	⑪ いっしょにおくる	書きましょう。	名 前



漢字を書く

⑩ すすんで行く 進 〕	⑨ 地図をひろう	⑧ だいいっかい (第一回)	⑦ すみびを消す 〔炭火 〕	⑥ にもつ運び	⑤ しょうぼうしゃ 〔消防車 〕	④ けがわを着る 〔毛皮〕	③ くらいみぞ	②はこに入れる〔箱〕	① 	1 漢字を〔 〕に書きま-	学年組
② 車のしんにゅう 〔進 入 〕	① せきたんをほる	® 火をけす 〔消 〕	① ひにくを言う	(1) 詩のあんき (1) 1 (⑤ かんきが来る	倒ったししめす	① 石 な げ 〕	⑫ いちれつならび	①きみたち	- しょう。	名 前

学 年	12
組	_
和工	そあ
名 前	あ
	<u>ئے</u>
	言業

えら しょう。 を 次 \bigcirc 6 文 て 記 号 は を ま 書 中 き 言 か 4

な

花

を 見

0

け

た

 \bigcirc

へ

す

6

き

机

① ずっと昔、(ア)は、海

②(ウ)川で、大きな魚を

③(イ)が、有名な花です。

アどれイどこウどの

アここ イこれ ウこの

3

次

 \bigcirc

文

あ

は

ま

る

言

葉

えら

 λ

記号

を

き

ま

しょう。

を

2 ż を 次 \bigcirc 6 文 記 号 \bigcirc ま 書 中 き 言 ま

- 出ますか。①(ウ)道を行くと、海に
- い。 じを始めたらよいです②(イ)から、ゆかのそう

か、分かりません。があなたのノートなの③名前がないので、(ア)

① (ウ)本は、きのう買っ

で十分かかります。②(イ)へ行くのに、バ

ス

す。③(ア)がほしかった本で

アそれ イそこ ウその

そあど言葉」というよ。うに「こ・そ・あ・ど」で始まる言葉を「こ♪「この」「その」「あの」「どの」などのよ

1	学 年	12
	組	_
が		ユ
さし	名前	そあ
さしてい		ど
る言		言
言葉		葉 2
2		
 の		
葉が		
7		
それぞ		

を書きましょ がさ う 。 て いる言 2

まれ

しょう。

る

え

1 た。 Z 音楽室の 前 を通 聞 っ た。

室)

る水 つ そ 0 きたも で魚 和 のだ。ぼ泳

3 れひ ろろ 。て これんはぴ だを

(えんぴのだろう。

4 仙 駅 仙 に乗っ 台 た。 た。

(5) そう べった。 ラン 、 行 た。

(レスト ラ

なこ どそ をあ 指ど し言 し葉 めし すは はたらきをします。、「もの」「人」「場

> 多 前 ます。人 す がそそ 7 和

(○)大きな建物()駅 ()」)大きな

【そこ】

所

(○)市役

2 ぼ 巻な る を いで・ にく魚いきた っさやと^た 名たく いとこが住んでたくさんの思い だそうだ。 それらは さん さん石の ` う な 111

【そこ】

)夏 卷休 市み \frown) 思い 出

(〇)石

魚い やとかこ まぼこなど)たくさん

で どこ イ どれ ウ どの がさしている言葉を えらんで、○をつけましょう。 気仙沼の港には船が ならんでいる。 この中には、魚をとるための船がある。 この中がある。 この中がある。	1 ()にあてはまる言葉を 1 ()にあてはまる言葉を 1 () が、あなたのくつ (() が、あなたのくつ ですか。 ですか。 をのですか。 たのですか。 おのですか。 が、おなたのくつ だのですか。 なん(ア)で、この本を買っ たのですか。 なん(ア)ですったら、休 でんりです。	学年 12 こそあど言葉 3
(その) (その) (それ) (の)ケーキ (の)ケーキ (の)おみやげ (の)おみやげ (の)大崎市 (の)大崎市	② ケーキ屋さんに、おらんでいます。 ーキをえらびました。 それを、おみやげにして、大崎市に行きました。 それを、おみやげにして、大崎市に行きました。 おばあちゃんが、ぼくの中がはある。そこには、ぼくの中がには、おみやげにした。	

ものが、はっきりしない場合に使うことが多い	▼「どの」「どれ」など、「ど」は、指ししめす
どこ・その	あ
どれ・それ・ここ・	これ・ どの・ ここ
	からです。
くりで有名である。	や木が植えられてい
(ここ・そこ) は米	の)公園にも美
私は大崎市に住んで	はとてもきれいです
←	
で有名であ	旅行客です。
。大崎市は米づ	ます。中国などから
住	
	外国にも行きます。外国
だった。	けで
おもち	す
もらった。(飛行機がとび立っていき
友達からプレゼント	
←	す。(その)
もちゃだった。	近くには、仙台空港が
きな	しやすいです。
った。	に近くて、と
ゼン	います。(ここ)は、仙台
	に 住
作りかえましょう	
ことばをしからえ	よう。
いように、()にあてはよ	からえらんで文を作
2 同じ言葉をくりかえさか	11()にあてはまる言葉を
	学年組名前
	12 こそあど言葉④

① 手紙の	② 店を 開	8(マラン (マラン) である。(マラン) にな場の	⑥ 心の 家 か	⑤ 他 た にん	④ 石で 転	③ 待 ての	② 〔たす 〕	 1 漢字の読みが 	学年	13 漢字
返事	が く く し	室しつ・央	ずうおき		3	命令	犬	がなを「」	組	を読む7
20	19	18 17	16	(15)	14)	(13)	12		名 前	
\frown				\circ		(1)		15	石 刷	
自転車	助走う	(だいひょう表う	うい	来週の 7	野球球	前の 「よ 」	(けんきゅう	し 長い 期 (きか	45 HY	

漢字を書く

① 手紙のへんじ〔返 事 〕	⑨ 店をひらく (開)	⑧ そうだんしつ (相談室)	の「ち」中	く		で、ヘ	③ まての命令 〔待 〕	② たすける犬 (助)	①目のかわり〔代〕	1)漢字を〔〕に書きまり	学 年
②してんしゃ	⑩ じょそうコース (助 走)	18 だいひょうの人	① ようふくを着る	長 い は し	。 の よ 子	人	の 「 テ そ	② けんきゅうノート	① 長いきかん	- しょう。	名前

学年	14	1
学 組 前	14 様子をくわしく表す言葉①	
	1	

えた言葉を書きま 「暗い」 正 () ょ 形 う , i: か

2

 \bigcirc

言

葉

 \bigcirc

使

1)

方

が

よ正

0

()

方

15

(例) た。) 空が急 15 $\overline{}$ 暗 な つ

1

- ちも 空 が (暗 重く なる 机 0 ば
- 〔暗い〕空だ。 きのうと同じよう な
- 今日も、 今にも雪がふ 空が りそう 〔 暗 だ $\circ \smile$ 7
- 2 きれ
- (例) こ の 花 は $\overline{}$ き n 1) だ \smile 0
- なさ を、 \ _ ・き 和 () 15 \smile か た
- 見 た。 ても (きれ 1) な \bigcup 花 を
- $\overline{}$ の花は とて 0 ŧ へき 和 () て
- 1 がなごむ
- 3 走る」
- ろ 例 · , , っ ょ 15 校 庭 を $\overline{}$ 走
- は 0 $\overline{}$ 走 和 \bigcup ば は や
- ろ う さ を、 走らし な () へ
- \bigcirc 校 庭いで。 〔走り〕 た 1)

- でつ $\langle \ \rangle$ 7 雨 いがげが にて 15 7 帰る。 きた 帰 きた る。 \bigcirc \bigcirc
- 2 た〇 た。 美 美 1) 花 花 を を 見 見 つ 0 1+ 1+
- 3 た。」 た。 1 H わ わ L 1) 山 山 道 道 を を 歩
- 3 よう。 からえら 15 あう んで こ と 書 きま ば を
- (ころころ) 転の小さなどんぐ がり つ が 7 きた
- 2 Z 葉 がよ 、風 た ۰ , 12 へひら か ひらし 和 7 ` 落ちて 木 0

葉♪ ぶごるろ をっ 16, 使ど る うん ~~ とな ,;, るろ 様や 子一 がど くの わよ しう くに Ġ ろころ わー 7 かを b る表 よす °言

4 様 子 を わ 表 す 言 葉 2

にを 学年 様 子 組 か Ġ えら 名前 6 へ 表 言

(1) らか てい ま す 赤 。ち 6 が

1

ぎ

や

か

な

町

す

0

- 3 2 一花わっ 急ない、 きれれ 坂い 道 \bigcup を か 1) た 上 0
- たと。つ ぜ 6 igcup雨 が 16, l)

る。

かと わつ いぜ いん 急 き れな 1) 15

b ż 0 Ġ \bigvee 6 15 へ 記 合 号 う 言 を 書 葉 き を ま

- 1 友 だち 15 イ 教 ż
- 3 2 事 が できた。
- 4 計 む かが かに用 らっ あ ア るし 思う
- 6 だ を 0 16, た 8 $\overline{}$ ż

クカウ 古や急 いさだ 悲 ケいエ 必びイ しキ死や い必め Z 死し コにオ 急 古 な

にとか 浮一考ど かつえん ん言てな で葉み様 くがよ子 。 る_加うを °< よわ ゎ うになるね。 し す 言 葉か 子 が 目

> 3 せ 0 合 言 葉 を

b ż 6 で 15 書 き

※ き が あい る 7 様ぱ 子い () ` か つ

黒 たい 0 が $\overline{}$ 急 15 見 ż 7

※ き 黒 たい。エ 雲 は

ま

へ

は

か

3 15 す ま 室 て ず か

※ わ大 つ声 たを V) 出 l) 子か け ま

4 を **※** ŧ Z いい全 様ふ部た 子の ば 中使か 1= 111 切 \bigcirc つ た。 か 1)

(5) 雨 が $\overline{}$ は げ 16, つ

※ た 音 こえ 様 子 る 0 Ġ \bigcirc

は やし ず 15 急 ぎ くか全 な部

® 南の 島	⑦ 有 名 な話	8平等がようどうす級文庫	「がっきゅうぶ, でせかい 」	うしわけない	全 お ぶ た 祭	② 植 えた木 (う)	① えらい 地 主 覚字の読みがなを〔 〕	** 15 漢字を読む8
② 等 しい長さ	① 世界 平 和	さ 物 祭 い	[しょくぶつ]	⑤ 虫の 化 石	こにばいさいさ	⑩ 川の [きし]	「おかし」に書きましょう。	名前

漢字を書く

8

⑩ 南のしま (島)	② ゆうめいな話 (有名)	⑧ びょうどうな世界	つ 級	かり界の	⑤ もうしわけない〔申〕	④ 全部たいらげる	③ おまつり	② うえた木 (植)	Ġ	1)漢字を〔 〕に書きま	学年組	-
② ひとしい長さ	(19) 世界へいわ (平 和)	18 ぶんかさい (文化祭)	よ	しば 人	⑤ 虫のかせき	さ三	を (取る)	① 川のきし 二 に 岸 〕	① むかしの日本	しょう。	名前	

学 年	16	
組	読	
<i>h</i> 12-	24	
名 前	取	
	IJ	
L		

道 ま ぞう きだ が 目 止 ま \bigcirc 前 で車 つ たよ が 0 う キキ な 気 が と が 音 を 立い

ぼ が お どろいたことが 分か る 表 現 を ` つ 書きま

体 か ま せ つ ί, き う だ な 気 た が

ま を き 0 自 { { た } た た ゆ きえ 0 は

2

か きま る きえ \bigcirc 気 持 ち が 分

お \succeq 8 た 0

を とた た。

思 合 つ 15 負 た き 練 た 1+ 習 7 ま き た

3

を こう や \bigcirc 気 持 ち が 分 か る 表 現

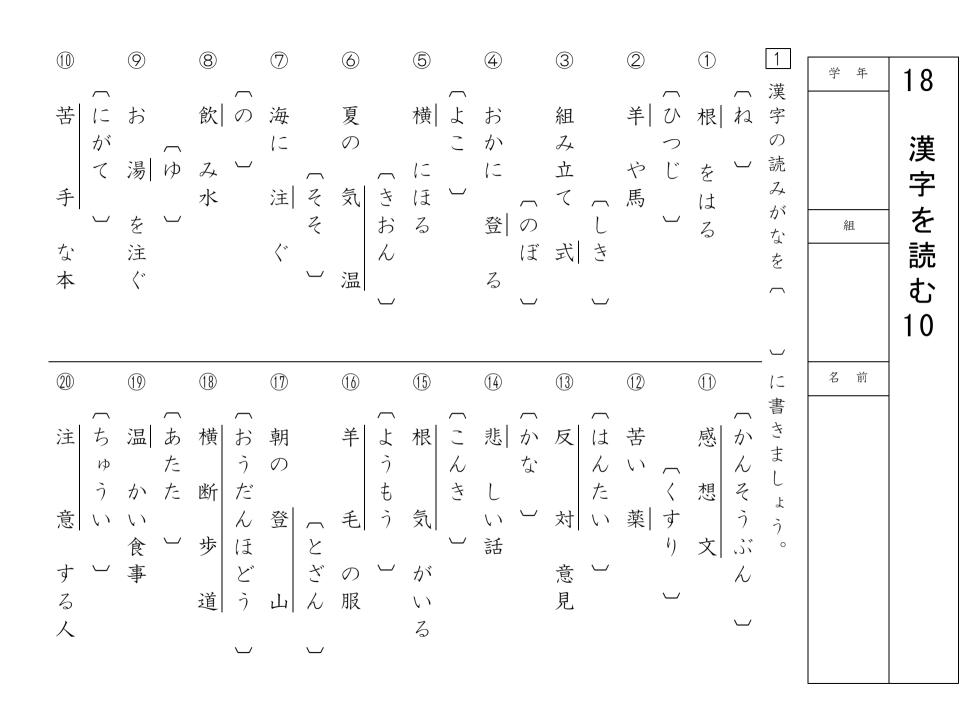
ま つ た

⑩ 池の 氷り 〕	帳っちょ	8 農 業 をす	音 楽 (作 さ	⑤ 歌の 作 曲	④ 福 の神	お守り	② 実 行 委 員	と	学 年	17 漢字を読む
20) 	Z <u>F</u>		· 〈				, ,		ਹੈ 9
			<i>D</i>	15	14)	13	12		名 前	
流 りゅう 水 ひ	エニうぎょ	近い「魚」「の自	こくおいはわ	⑤ 黒 板	④ 線が 曲	留るす	② うまい うしの	書きましょ	名前	

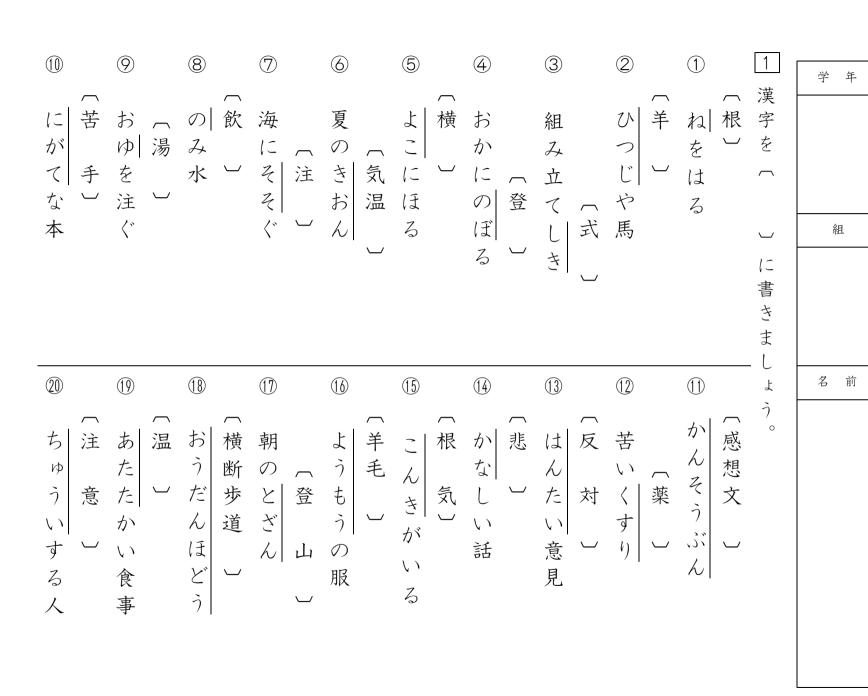
漢字を書く

9

⑩池のこおり	⑨ れんしゅうちょう〔練習帳〕	⑧ のうぎょうをする〔農 業 〕	⑦ 大きいかぐ 具 〕	⑥ 音楽さくひん	⑤ 歌のさっきょく	④ ぶくの神	③ おまもり	② じっこういいん 〔実行委員 〕	① じんじゃの祭り〔神 社 〕	1 漢字を〔〕に書きま	学 年 組
② りゅうひょうが着く	⑩ こうぎょうの町	® 近いのうか 〔農 家 〕	① くうはくの部分	⑩ おいわいのしな (品)	⑤ こくばんに書く	⑭ 線がまがる 〔曲 〕	③ る すの家 (留 守)	⑫ うまいしゅび 〔守 備 〕	①かみにいのる	- しょう。	名前



漢字を書く10



学年	19	
	. •	
組	作	
	• •	
名 前	文	
	1	

次 \bigcirc 手 紙 を読 6 で答え ま ょ

が とう さん ざ さん ました。 0 た。 しい 本 当 15 思 () あ 出 V)

1

はす わ す ど あ ことができません。 なに大きな魚 す。魚をつりあげた時 Y した手ごたえは、 たの をつっ は たの つ 今も はで

る

たです。

線こう

火 λ 1) 0 z が 花 ぼ ど 火 Y き ましたね。 長持ちするか が長く火が しまい ま おじい した つ () お 7 z 2 0

7 て 夏 休 4 が 7 で す。 学 校 が 始 ま l)

ま た _ は と思 楽 水泳 1, ます。 4 ゃ 学 で す げ 0 会 勉

 \emptyset 家 び 7 ほ なっ たら です ぼ

15 年 思 ます

/十 日

あ べ

お 1) さん

題を先に読んでから手紙を読むのもいいよ。

和 15 だ だ れが(あべ こうや出したものですか \emptyset 15 手紙 (おじいさん は、 。が だ

2 () ですか の手紙を 八月二十 書 六 () 日 たの は

3 は、) おじいさんをし 0 でしょう 手紙を出 か L 0 た ょ 目 < う た 的き

(○)お礼 (○)お礼 を教え いする

4 を二 に思 お じい つ書きま (,) 出にのこったこと さんの しょう 家で と

)のこと

火り)のこと

(5) 7 おじい 文 を書 さん き 15 ぬ 語り き ま か け

ま した お たね。さ 6 Z きそ

	学 年	19	
	組	作	
	名前	文	
		文 ②	
ı			

次 文を読 で答えま

六

だ を して見に行ったのです ちを見に行 はないかと、 そろ今日あたり たら

度は 花だ 大 んに植えかえ きく った ま Ġ

ま た。 21 ま 1) \bigcirc 大

早部 大きく引 なっ っこしです てほし す

セ 月二日(木

すは 五 くきはごつごつ 0 黄色 っ して き お 世 早

前後は 特 にて

> 1 へかつり てど月 、う一 いっは てた とま ま すにわ

を出 たこと

2 つか 葉とつ ぼみ 書な いっは が てた 出たこと) ()] と ま すにわ

3 ど屋 へ えることひまわりを植り ま なことをす 引わ ~ b) \bigcirc 大 ż とは るこ きな

4 た とえて ひまわ いますか。 15

(5) まかかをほず かがっ まりいっ 書かた きの文 直文の しに最

葉とつぼ 4 が 出 7 きま

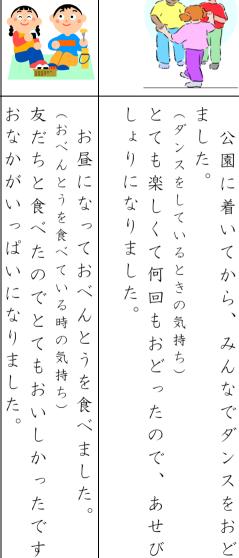
学 年 19 組 作 名 前 文 ③

絵を見 遠足の 作文を完成させま Ġ 様子 や 気持ち 15 合う 文を考

大きなバスこ乗って公園こ句かいました。	した。 遠足に行けると思うと、とてもうれしくなりま ^(太陽を見たときの気持ち) 学校についたら、太陽が顔を出しました。	遠足に行けるか、とても心配になりました。(雨を見たときの気持ち)遠足の日の朝は、雨が少しふっていました。	きのう、秋の遠足がありました。

1)

つ



家に ま した。

つ

ぱ

にな

l)

ました。

とてもおい

か

た

で

す

(遠足が た 時

また、 きょう ま た。 は みんなと に遠足に 行きた ま と思

▼その時の自分の気持ちを書くとい

学 年

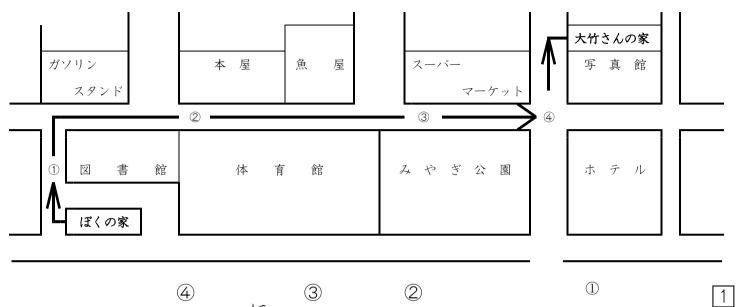
組

名前

19

作

文 4



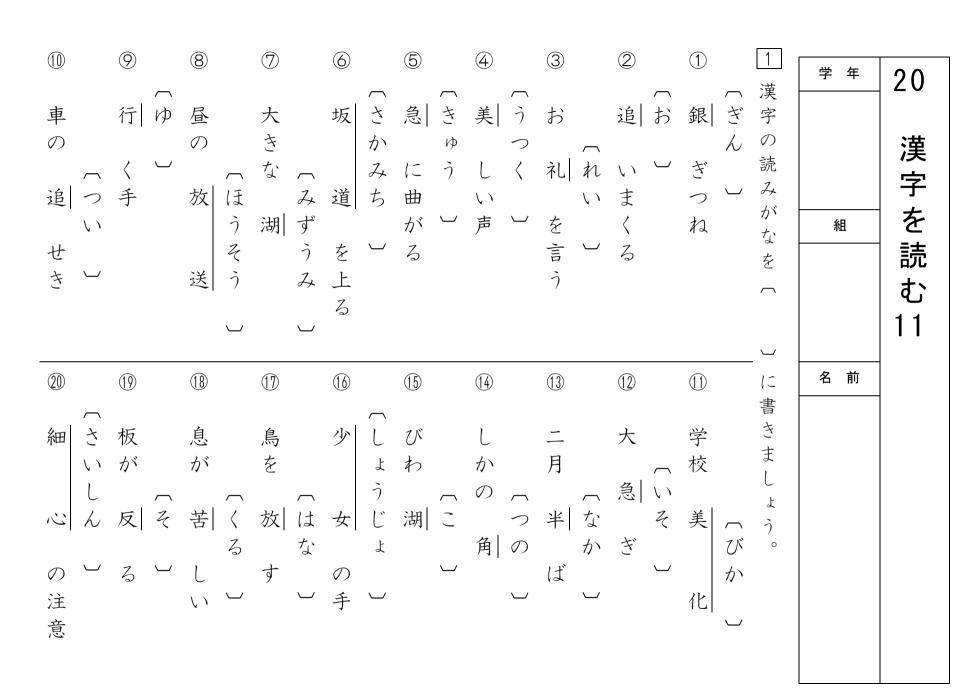
書が面 る行ま こきで ぼ とばを書きましょう。ます。[] に当てはま、地図の太い線のように 側がスにはという。 ードと 図」正

 \bigcirc

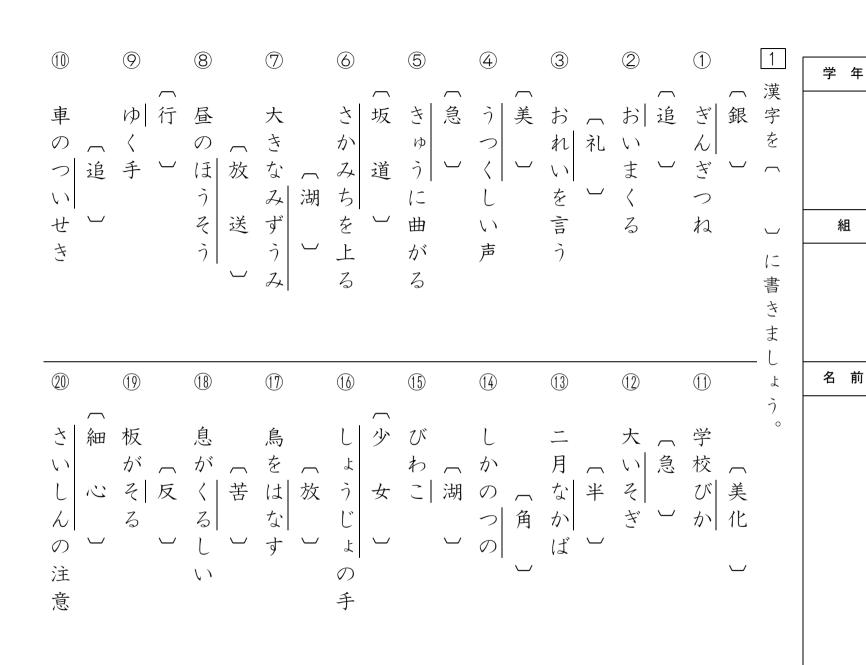
15 家

まは りが 曲 が広館見に家りい」え「を は見ま は、[魚屋]です。兄えてきます。そのとなまもなく北側には[本屋] 。「みやぎ公園 屋を過ぎる 東道がまガ出 に路あすソて、進にり。リ、 マ -ケット]、 出ま みます。 古たら、 右 あ南に 15 り側がは

点を左に曲がりまっ真館が見えたら、 す。 ・北側が、大曲がります。 てら角♪ そ北 大 い順を地こに確図 の側が 竹 う読認を みし見 交に さ 取なて さ写 っが方



漢字を書く



1 下の表のひらがなのらんにローマ字の小文字を書きましょう。

大文字		Α		I		U		E		0
	あ	а	い	i	う	U	え	е	お	0
K	か	ka	き	ki	<	ku	け	ke	٦	ko
S	5	sa	L	si	す	SU	世	se	そ	SO
Т	た	ta	ち	ti	つ	tυ	τ	te	٤	to
N	な	na	ıc	ni	ぬ	nυ	ね	ne	Ø	no
н	は	ha	ひ	hi	ふ	hυ	^	he	ほ	ho
M	ま	ma	み	mi	む	mυ	め	me	ŧ	mo
Y	や	ya	((1)	(i)	ゆ	УU	(え)	(e)	よ	УO
R	6	ra	Ŋ	ri	る	ru	れ	re	ろ	ro
W	わ	wa	(61)	(i)	(5)	(U)	(え)	(e)	を	(o) (wo)
N	6	n								

		-
学年	21	三年
	-	三年 ステップ1
組	マ字 1 ①	
名前		

1 下の表のひらがなのらんにローマ字の小文字を書きましょう。

大文字	А	I	U	E	0
	a C	i	⁵ U	ž e	お O
G	ŋ Ga	gi gi	∜ gu	ge	J GO
Z	ਤੱ ZQ	ت zi	ず ZU	ਦ Ze	₹ ZO
D	të da	ぢ (zi) [di]	^づ (zu) [du]	ਾ de	خ do
В	lt ba	ਾ bi	» bu	* be	po ®
Р	lt pa	v pi	» pu	~ pe	bo B

学年	21	三年
	П	ステップ1
組	マ 字 ②	
名前		

1 下の表のひらがなのらんにローマ字の小文字を書きましょう。

К	きゃ	kya	きゅ	kyu	きょ	kyo
S	しゃ	sya	しゅ	syu	しょ	syo
Т	ちゃ	tya	ちゅ	tyu	ちょ	tyo
N	にゃ	nya	にゆ	nyu	にょ	nyo
н	ひゃ	hya	ひゅ	hyu	ひょ	hyo
М	みゃ	mya	みゅ	myu	みょ	myo
R	りゃ	rya	りゅ	ryu	りょ	ryo
G	ぎゃ	gya	ぎゅ	gyu	ぎょ	gyo
Z	じゃ	zya[ja]	じゅ	zyu[ju]	じょ	zyo[jo]
D	ぢゃ	zya[dya]	ぢゅ	zyu[dyu]	ぢょ	zyo[dyo]
В	びゃ	bya	びゅ	byu	びょ	byo
Р	ぴゃ	руа	ぴゅ	руи	ぴょ	руо

学年	21
	—
組	マ字③
名前	

〔〕集る	〔○〕集まる	④〔〕 集つまる	〔〕 表らわす	〔〕表わす	③〔○〕 表 す	() 美 い	〔○〕 美 しい	② () 美くしい	() 整 る	〔○〕整える	①〔〕整のえる	つけましょう。	1 正しい読みがなに○を	学年組名前	22 漢字のまとめ
ねだんが安い。〔やす〕	⑤安心する。「あん」	戸を開ける。	<	(ひら)	暗くなる。	③ 暗記する。	根が生える。	気	λ	天気が心 配 だ。〔ぱい〕	① ノートを 配る。 (くば)	なを〔 〕に書きましょう	2 のかん字の読みが		(読む) ①

	⑩東 く 走る。
	(はや) (はし)
	② 薬 を 飲 む。
	(くすり) (の)
	◎運動をする。
	(うん どう)
	⑦ 湖 に 氷 がはる。
	(みずうみ) (こおり)
	⑥ 全 員 が プールで 泳 いだ。
	〔ぜん いん〕 〔お よ〕
	⑤きびしい 練習。
	〔れん しゅう〕
	④明るい 太陽。
	(たい よう)
	③ことばの 意 味を 調 べる。
	「い み」 (しら)
	②意見を発表する。
	(い けん) (はっ ぴょう)
	①息 が 切れる。
	(いき)
	書きましょう。
) [:	1 のかん字の読みがなを (
	学 年 組 名 前
	22 漢字のまとめ(読む)②

全 2 漢字のまとめ(読む)③ 3 () () () () () () () () () (
1 のかん字の読みがなを〔 〕にかきましょう。
①野 球のしあいで勝 負を決める。〔やきゅう〕 〔しょうぶ〕〔き〕
②お店で油を買う。 〔みせ〕〔あぶら〕〔か〕
③お 酒 が 売れる。 (さけ) 〔う〕
④緑 色の葉が育つ。 〔みどりいろ〕〔は〕〔そだ〕
⑤電 柱 が 一 列 にならんでいる。〔でんちゅう〕〔いちれつ〕
⑥畑 に 豆 を 植える。 〔はたけ〕 〔まめ〕 〔う〕
⑦大きな 返 事 をする。 [へん じ]
◎短 い 詩 を 読 む。 〔みじか〕〔し〕〔よ〕
のこのはこ
どうわ)
⑩童 話 の中で きつねが 人に 化 けた。

	②外で遊ぶ。	①前に 進 む。 ② に書きましょう。 ② の漢字の読みがなを	温い かまたたか	②〔○〕ぁたた	(O) L あわせ	あわ	けましょう。 □ 正しい読みがなに○をつ	学 年 組 名 前	22 漢字のまとめ
① 羊 を 放 す。 (ひつじ) (は な)	⑨ごみを 拾 う。	⑧服 を 着 る。	⑦ボールを投げて打つ。〔な〕〔う〕	⑥校ていの遊 具。 〔ゆう ぐ〕	⑤友だち を 助ける。〔たす〕	④ボールを 追 う。	③手紙を 送 る。 〔おく〕		(読む) ④

22 漢字のまとめ	(読む) (5)
学 年 組 名 前	
1 の漢字の読みがな	② 正しい漢字を○でかこみ
を〔〕に書きましょう。	ましょう。
(よこ)	
①たてと横。	①しゃ しんを とる。
〔おう〕 だん ほ どう	〔 具 · 真〕
横断步道。	
〔おも〕	②下 きゅう 生。
②つくえが 重い。	· (級)· 細()
(かさ)	(
本を重ねる。	③いた を 切る。
③ 〔きゅう〕	〔坂·仮 <u></u>
急な 用が できた。	
(いそ)	④だい 一回。
急いで 歩く。	〔 等 · 第)
〔ちゅう〕	
④車に注 意する。	⑤くすり を のむ。
〔そそ〕	〔 薬 · 葉
水をコップに 注ぐ。	
し	
⑤たいへんな仕 事。	
(つ か)	
王様に仕える。	

消 ぼう 自動車。 ⑤火を 消 す。 (け)	かぜが 流 行 する。 ④水が 流 れる。 〔なが〕	皮 肉 を言う。 ③りんごの 皮。	期 待 する。 (たい) (ま)		なを書きましょう。	学 年 組 名 前	22 漢字のまとめ
③ このかばんはかるい。 「門・・・問」」 はずかしいもん題をと	② おいしいよう食を食べ	① 重いに物を持つ。ましょう。 コール はしい漢字を○でかこみ	〔○〕 当番を代わる。 〔○〕 犬の死を悲なしむ。	〔○〕コップを 落と こっぱん こう	けましょう。 □正しい送りがなに○をつ		(読む) ⑥

せきにんを 負 う。	勝 負 する。	④し合に 負 ける。 〔ま〕	るうう	苦 薬	くる〕	実 行 する。〔じっ〕	いねが 実 る。	②実 が なる。	悲鳴 をあげる	①悲 しいできごと。(かな)	なを書きましょう。 の漢字の読みが	学 年 組 名 前	22 漢字のまとめ
る。(対・(待))	④ 楽しいことを期たいす	③ 先生にそう談する。	② かがみで全しんを見る。	① 王様につかえる。	ましょう。	〔〕平な道。	③〔○〕平らな道。	〔○〕気持ちが表われる。②〔〕気持ちが表れる。	が温る。	①〔○〕心が温まる。	けましょう。 □ 正しい送りがなに○をつ		(読む) ⑦

⑩ 庭 で 遊ぶ。	⑦ 九 州 地方。	8 家路を急ぐ。	⑦起立する。	(せ かい)(おも)	④ 横 転 する。③ 中 央 の出口。	② 水 ぶ 泳。	① 運 命。 1 漢字の読みがなを〔〕	学 年 組	22 漢字のまとめ
② 黒板を 指 す。 (さ)	⑨ 皿 を 洗う。	® 新聞を 配 る。 (くば)	① 平和 な世の中。	〔りょ こう〕 「らくが〕	③ きつねが人を 化 かす。	① 都合が悪い。	① こなを 練 る。に書きましょう。	名前	(読む) 8

⑩ 中止を 決定 する。 (けってい)	⑨ 歩 道 橋 をわたる。⑧ 家 の 柱。	⑦ 委員 を 引きうける。〔いいん〕〔ひ〕	⑥ 飲食店。	⑤ 新かん線 の 乗 客。	④ 事業のせつ明。 [じぎょう]	③ わたしの 住 所。 〔じゅうしょ〕	② 回転を速める。 〔かいてん〕〔はや〕	① 角度が等しい。 〔かくど〕〔ひと〕	東アフ売,メバムシー組	22 漢字のまとめ
② 都 に 向 かう。 (みやこ) (む)	19 薬 品 を 飲 む。	① 寒 い 冬。	⑥ 宮城 県 で 育 つ。	⑮ りんごが 落 ちる。	⑭ 店の ご 主 人。	③ ピアノを 習 う。 (なら)	⑫ 筆 で 書く。	商店でで		

	ふか みずうみ 8 お 〔祭 〕りに 〔感 動 〕した。 まっ かんどう	ポスターの〔配 色〕をく	⑥〔身〕だしなみを〔整〕える。⑤〔美〕しい〔都〕。ととのうつく みやこ	④〔漢 字〕の〔意 味〕を〔調〕べる。 かん じ い み しら	T.	① 〔 緑 〕の〔 葉 〕が〔 育 〕つ。 みどり は そだ こいん字を書きましょう。	学 年 組 名 前	22 漢字のまとめ(書く)①	三年 ステップ2 答え
--	--------------------------------------	--------------	-------------------------------------	------------------------------------	----	--	-----------	----------------	-------------

⑩〔出 発〕する 日を〔決〕めた。しゅっ ぱつ	⑧〔住 所〕を〔書〕く。じゅうしょ	⑦〔学 校〕に〔集〕まろう。 がっ こう あっ	⑥〔金〕と〔銀〕。きん ぎん	⑤〔物 語〕 や 〔詩〕。	④ しっぽが〔短 〕い〔動 物〕。 みじか どう ぶつ	③〔豆〕 の ふくろを 〔運〕ぶ。まめ はこ	②〔文 章 問 題 〕を とく。 ぶん しょう もん だい	① 〔物 〕を〔使 〕う。 もの つか こかん字を書きましょう。	学 年 組 名 前	22 漢字のまとめ (書く) ②	
		〔住 所〕を〔書〕くじゅうしょ	〔住 所〕を〔書〕く〔学 校〕に〔集〕まろう。がっこう あっ	〔住 所〕を〔書〕く	「 住 所 」 を 〔 書 〕 く に か 話) や 〔詩〕。	しっぽが 〔短 〕い 〔書 〕 く ものがたり 話〕 や 〔詩〕。 物〕。 じゅう しょ あっ だ 〕に 〔集〕まろう。 「住 所〕 を 〔 集〕するう。	「豆」の ふくろを 〔運〕ぶ。 しっぽが 〔短 〕い 〔動 物〕。 物〕。 がっ こう おっ だう ぶっか がっ こう おっ だう ぶっ がっ こう おっ だら まろう。 (住 か	(文 章 問 題)をとく とく まめ	1	(漢字のまとめ (書く) (

① 「

⑪ボ

ールを「

追

 \bigcup

う。

10		9		8		7		6		5		4		3		2		1		1	学年	
お		$\overline{}$		$\overline{}$		$\overline{}$		は		$\overline{}$	4	$\overline{}$	_	$\overline{}$	+		+、		+ \		4, 4	2 2
金を		水	すい	注	ちゅう	旅	りょ	ずか、		去	きょ	次	つぎ	前	まえ	波	なみ	昔	むかし	\bigcup	組	∶ #
\frown	き		ぞ			<i>y</i> –	2	L,		F	ね			\ 		`				に 漢		漢
金		族		意	()	行	j	くて		年	λ	Q		15		うち		<i>の</i>		字	名 前	字
	6		<	\bigcup						<u> </u>		と		<u> </u>	す	ギ			ŀ	を		の
庫	~	館	か	す		15		下		買っ			う	進	す	ちぎわ		世	よ	を書きま		ま
/里		民日	λ	る。		行		を		た		馬	ま	<u> </u>		で				ま		کے
) -) -		Ü		つ						\bigcup		む。		貝を		0		L		め
1		15				7		向	む	家	か	15							な	よ う		
ま		$\overline{}$					1.	\bigcup		7,0	.*	\frown				ひろう。		中	か	0		書
う						写	や	<		具	\ "	乗	0			う		\bigcup_{\circ}				<
0		行	()			-	1	0		<u> </u>		\bigcup				0						
		\bigcup				真	h			O		る。										(4)
		<				\bigcup						0										
		0				を																
						とフ																
						る。																

2 2	漢字のまとめ(書く)⑤
学 年	組名前
	〕に漢字を書きましょう。
	えきま
1	駅〕で〔待〕つ。
	な つ や す けん きゅう
2	夏休〕みの〔研究〕。
	れいしな
③ お	(礼)の(品)。
は	はん たい
4	反 対 〕する。
Ĉ	
⑤	幸福〕な人。
	もんだい
⑥	ずかしい〔問題〕。
~	ころ ち いしゃ
⑦	転 〕んだら〔 血 〕が出たので、お〔 医 者 〕
さん	にみてもらった。
	はなたか
8	鼻〕が〔高〕い。
	ま さか みち
9	曲〕がった〔坂 道〕。
	ば びょう いん

歯

が

いたく

病

院

に行

< °

(1) () に漢字を書きましょう。 (1) (有 名) な (島) にある (港)。 (2) ドッジボール大会で (第 一) 位になる。 (3) その (他) 大***。 (6) (新 学 期) が (始) まる。 (7) (鉄) の (橋)。 (8) (軽) い (荷 物)。 (9) (笛) の 音が (流) れる。 (1) 小 鳥) の (死) を (悲) しむ。

学 年	2 2
組	;#
	漢 字
名 前	_
	の
	まし
	کے
	め
	書
	<
	7

漢 字を書きま う

1 が 学 \bigcirc $\overline{}$ 係

3 2 練 短 λ 習 帳 な 15 書

ピ ツ チ ヤ が 投 球 す る。

(5) 4 親 子 \bigcirc 関 6 $\overline{}$ 係

6 電 波 動 時 計

ぱ

7 仙んせん 台だい ほ 方 面 15 行 0

8 新 聞 $\overline{}$ 記 者 が $\overline{}$ 取 ゅ \bigcup ざい 材 す る。

9 学 校 屋 上 15 上が る。

(10)炭 火 をお こして ノヾ キ ユ をす

学 年	0.0
	2 2
組	:
	漢
名前	字(
	の
	ま
	とめ
	め
	<u></u>
	書
	<
)
	8

1 読 を書きましょ 4 方 は 同 う で す が ち が う 漢 字 て す 15 漢 字

2 3 1 ま 友 夜 だ どを が ち $\overline{}$ を \frown 明 \frown 開 あ 追 お け る け j る 0 0

4 お

せ き 15 6 を \frown 負 う

き

(5) 服 を 着 き る。

6 紙 を 切 る 0

7 英に 語ご を は 話 す

8 鳥 を $\overline{}$ 放 す 0

気 が 早 1) 0

9

足 が 1)

10

 $\overline{}$ 速 0